

「なつかし〜」があるかも。過去の  ポスター展



あなたの町の募金は、  
あなたの町のために使われています。

じまの町を良くするしくみ  
**赤い羽根共同募金**

紹介 | します **とちおでの使い道のほんの一部**

 **高齢者が安心して暮らせるための助けあい活動に**

簡易な家事援助活動、配食・ふれあい昼食会、地域の見守り活動、無償通院送迎サービス、老人クラブへの助成など



 **親子の交流や、次世代に福祉の心を育むきっかけづくり**

配食・配達ボランティア体験、親子のふれあい交流会、福祉協力校など



 **障害者の地域交流や、共に生きる地域づくりを進めていくために**

障害者交流会、障害者ふれあい交流事業、地域福祉講演会、栃尾の障害者団体等への助成など



 **福祉や地域のつながりづくりや、とちおの地域福祉の充実のために**

ボランティア文化祭、地域の茶の間交流会、広報紙発行、各種ボランティア団体等への助成、除雪ボランティア活動など



**今年も「理解、ご協力」  
よろこぶお願いいたします**

毎年、赤い羽根共同募金運動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。

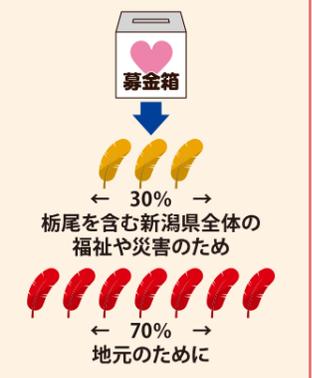
地域で、職場で、街頭で寄せられた募金は、民間の福祉施設や団体等を通じて、地元「ふだんのからしのしあわせ」につながっています。

昨年、栃尾地域では493万7717円の募金がありました。

今年も地域の「今・未来」を支える赤い羽根共同募金にご理解、ご協力をお願いいたします。

**赤い羽根共同募金って?!**

- ①自分の住んでいる町の福祉活動を支えるための募金です。
- ②お年寄りや障害のある人等の助けが必要な人達のために役立てられます。
- ③災害の時には、県内外の被災地支援にも使われています。



赤い羽根共同募金は、街頭募金や個別募金、企業募金等様々な募金の仕組みや方法があります。

(9/22ボランティア文化祭内の募金活動にて)

**とちおを良くするしくみ  
赤い羽根共同募金**